

★インフルエンザワクチンについて

- ・今シーズンのインフルエンザワクチン予約を9月1日（月）から開始しています。
ご予約は窓口かお電話でお願いします。
- ・接種開始は10月1日（水）からです。
インフルエンザの流行が本格化する12月初旬までに接種完了することをお勧めします。
- ・今シーズンから、従来の注射によるインフルエンザワクチンのほかに、
鼻へ噴霧するタイプの経鼻インフルエンザワクチン「フルミスト点鼻液」も開始します。

① 従来の注射型のインフルエンザワクチン

接種料：1回 4,000 円

対象年齢：6か月～12歳 2回接種（約4週間隔）

13歳以上 1回接種

ただし、9歳以上で過去に複数回接種歴があるお子さんは1回の接種で十分な場合がありますので、
初回接種の際にご相談ください（*）。

当院にかかりつけのお子さんのご両親の接種も可能です。

なお、鶏卵アレルギーの方は接種できません。

また当院では1歳未満で鶏卵の摂取歴のない乳児の接種はお受けしていません。

*世界保健機関（WHO）は注射型インフルエンザワクチンの用法において、9歳以上の小児及び健康成人に対しては「1回注射」が適切である旨、見解を示しています。また、米国小児科学会も、9歳以上の者は「1回注射」とする旨を示しています。（参考：厚労省HP）

② 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン「フルミスト点鼻液」

接種料：8,000 円

対象年齢：2歳以上～19歳未満 1回接種

11月初旬までに接種可能な方のみとさせていただきます。

【経鼻弱毒生インフルエンザワクチン「フルミスト点鼻液」について ※よくお読みください】

- ・フルミストは2～18歳の方を対象に接種が1回で完了するワクチンです。
(ただし、9歳以上のお子さんは、条件次第で従来の注射タイプも1回接種で済む場合があります、その場合フルミストより安価です。)
- ・フルミストは注射ではなく、左右の鼻の入り口から1回ずつ噴霧するタイプの生ワクチンです。
- ・生ワクチンのため、接種後1週間くらいの間に軽いインフルエンザ症状（発熱、鼻水、咳、喉の痛み等）が副反応として現れる場合があります。

フルミストを接種できない方

- ・卵アレルギー、ゼラチンアレルギーがある方
- ・「気管支喘息」あるいは「喘息気味」と言われているお子さん
- ・風邪をひくとしばしばゼーゼーするお子さん
- ・妊娠中、もしくは妊娠の可能性がある方
- ・心臓病・腎臓病・肝臓病・血液の病気・免疫不全症など重い基礎疾患のある方

（注意）

鼻の入り口から噴霧するワクチンのため、過去にコロナやインフルエンザ検査の際に鼻から棒を入れて検査をした経験から、鼻を触られるあるいは鼻の入り口に噴霧器を入れると大泣きあるいは暴れるお子さんは接種ができません。